

授業科目

検査測定評価学

当教員名]		対象学年	2	対象学科	理学
古西 勇		開講時期	後期（前半）	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 臨床においては、総合的な評価を基に対象者の特徴を考慮して個別の治療目標及び治療方針・理学療法プログラムを決定する。そのために、各種検査測定を行い、その結果と他から得られた情報とを総合し、理学療法の重点課題を解釈することが求められる。本授業科目では、評価の概要、記録方法、病歴聴取などについて理解し、各種検査測定法の基礎知識と手順を修得する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 評価の概要（目的、過程、対象など）、記録方法、病歴の取り方について述べる。 2. 形態測定、知覚検査、関節可動域測定、脳神経検査、徒手筋力検査、反射検査について述べる。 3. 学生間で検査者と検査される者の役割となり、検査測定の手順に慣れる。					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1-2	総論	評価の概要、記録、一般的評価事項（病歴聴取等）		1	講義 古西
3-4	各論	①形態測定		2,3	講義・演習 古西
5-6	各論	②知覚検査		2,3	講義・演習 古西
7-8	各論	③関節可動域測定		2,3	講義・演習 古西
9-10	各論	④脳神経検査		2,3	講義・演習 古西
11-12	各論	⑤徒手筋力検査		2,3	講義・演習 古西
13-14	各論	⑥反射検査		2,3	講義・演習 古西
【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞	
教科書	理学療法評価学[第2版]	松澤 正著	金原出版	2004年	6200円＋税
	新・徒手筋力検査法[原著第8版]	津山直一訳	協同医学出版		7500円＋税
	ベッドサイドの神経の診かた[第16版]	田崎義昭・他著	南山堂	2004年	7200円＋税
参考書	標準理学療法学 専門分野 理学療法評価学	内山 靖編	医学書院	2004年	5800円
	関節可動域・筋長検査法	Nancy Berryman Reese著	奈良勲監訳	医歯薬出版	2005年 7400円＋税
その他の資料	プリント				
【評価方法】		【履修上の留意点】			
出席、小テスト、定期試験（筆記）、その他		医務衣（ケーシー）着用			